

千年の森便り No.133

2014.9.25

ちば千年の森をつくる会

<http://toyofusajima.digi2.jp/>

事務局長 伊藤道男

sennennomori@hotmail.co.jp

活動の記録

9月21日(日) 快晴

参加は新井通子、伊藤、大原、苅米、久我夫妻、栗山、坂本、田島、根本、福島、降幡、真鍋、山口の14名。朝一番、全員でニホンジカ調査、続いて各グループに分かれて植生保護柵内の区割り作業や野鳥調査、昆虫観察、樹木種名札つけ等行いました。この日の豊英島は野生キノコがいっぱい、シカ調査中にも多くのキノコを観察し、昼食後降幡さんに同定後解説していただき、皆で興味深く聴きました。秋晴れのすがすがしい空気とキノコに恵まれ、楽しい一日でした。(真鍋)

○ニホンジカ生息状況調査

10:00 から約 30 分間、いつものように島内を 7 コースに分かれて一斉に踏査し、ニホンジカの生息状況調査を行いました。今回は、調査初参加の降幡さんが3コースの入り江付近で 10:11 に♀1 頭、その後、10:20 ごろに禁断の岬付近でも♀2 頭を確認し、合わせて♀3 頭を確認しました。続いて4コースの真鍋さんが 10:22~23 ごろに入り江近くで♀2 頭を確認、また、別行動していた栗山さんもその近くで♀3 頭を目撃、さらに、調査終了後に吊り橋の近くで根本さんが♀1 頭を目撃しました。目撃時間と場所から、これらは降幡さんの目撃個体と同じと思われます。したがって、今回の調査で確認されたのは♀3 頭としてよいと思います。調査にご参加の皆さんお疲れ様でした。シカを目撃できた方はラッキーでしたね。(福島)

センサーカメラにニホンジカ



センサーカメラ 8/30 撮影 13 時 34 分

シカは毎月撮影されていて、島へ渡ってくる頻度は相当高いことが分かります。(坂本)

○植生保護柵内の調査区割

久しぶりの秋晴れの空の下、植生保護柵内の区割り作業を行いました。計測した植生保護柵内は矩形の土地で面積は419平方メートルでした。区割りは5×5メートルの25平方メートルを標準面積として10区画、端数面積を含め総数20区画としました。

5メートル毎に杭を打ちハウスバンド(リーアバンド)で線引きをし、交点にポールを立て目印とした。

今後は区割りした土地にNOを振って調査区とし、調査、運営の方法などが検討されます。調査区の「愛称」を募集しています。(根本)

今回区画割をした調査区は、コナラの萌芽更新に固執せず、より多様な樹種からなる森林に誘導するためにいわゆる「刈り出し」の手法で更新をしようとするものです。既に萌芽枝、パイオニア種、草本などの競争が始まっています。今後の調査、目標林型の検討、更新作業などに特段のご協力をお願いします。(伊藤)



調査区の区割り作業

○コナラの皮剥き作業

昨年冬に伐採したコナラの皮むきを大原会員の指導のもと行った。コナラの剥皮は多少樹皮が柔らかくなってからハンマーで叩いて剥ぐのが一般的とのことだが、慣れないうちは悪戦苦闘で汗が吹き出すばかりだ。苦勞して剥皮した材を叩くと金属音がするので、当面腐る心配はないようだ。(伊藤)

○キノコ観察

今夏の観察会では固いキノコばかりで、なかなか厳しい状況でしたが、今回の採取会を終え、いよいよキノコの時期が始まった!という感じがしました。キノコ好きのみなさん、これから忙しくなりますね。今日のキノコ観察会では、初めての同定・講師役で、なかなか難しいですね。何時もは、森林インストラクター松田さんに同定をして頂いていますが、なぜか、本日は休みのため私が……。吹春先生や松田さんがいかに知識豊富かわかりました。



降幡さんの名解説に聴き入る

しかし採取された沢山のキノコを同定し、吹春先生や松田さん、さらに伊豆さんの話を交えて解説することができました。秋のキノコも始まってきましたので、これから楽しみな豊英島であることを実感しました。また、鹿を3頭発見、初めての木の皮むき等、楽しく1日を過ごさせていただき、本当に今日一日ありがとうございました。本日観察したきのこは39種でした。(降幡)



ミネシメジ 9/21 降幡



タマゴタケ 9/21 根本



ウコンハツ 9/21 真鍋



ペニヒガサ? 9/21 坂本

キシメジ科	ミネシメジ、モリノカレバタケ	2種
テングタケ科	ヘビノキノコモドキ、キウロコテングタケ、シロオニタケ、コタマゴテングタケ、タマゴタケ、オオツルタケ、テングタケ、ウスキテングタケ、シロオニタケモドキ	9種
ハラタケ科	カラカサタケ	1種
ヒトヨタケ科	ヒトヨタケ	1種
モエギタケ科	ニガグリタケ	1種
フウセンタケ科	キショウゲンジ、ムラサキフウセンタケ、不明種 1	3種
イッポンシメジ科	クサウラベニタケ	1種
ヒダハタケ科	ニワタケ	1種
イグチ科	コビチャニガイグチ、アカヤマドリ、キイロイグチ、不明種 1	4種
ベニタケ科	キチチタケ、クロハツ、ウコンハツ、ドビチャチチタケ、不明種 5	9種
アンズタケ科	アンズタケ属(小型)	1種
ハウキタケ科	サクラハウキタケ(仮称)	1種
ラッパタケ科	ウスタケ	1種
イボタケ科	ケロウジ、マツシシタケ	2種
ニンギョウタケ科	コウモリタケ	1種
ホコリタケ科	ノウタケ	1種

不明種を含め合計39種

上記39種の他に、シカ調査途中などで観察・撮影され、採取・同定されなかったキノコが相当数あります。

○野鳥の記録

キジバト囀り カワウ2 トビ3+声 モズ声 ハシボソガラス声 ハシブトガラス声 ヤマガラ声
ヒヨドリ声 エナガ声 メジロ1+声 キセキレイ声 セグロセキレイ2 12種

野鳥の話題 甲高いモズの声が多く聞こえるようになって秋を感じます。昆虫や小型の爬虫類を餌にするモズは冬になると餌の確保が難しくなるので、秋に個々の縄張りを作ります。一緒に子育てをしたペアの相手も育て上げた若鳥もすべてがライバルとなり、縄張り内に入れば追い出します。今は縄張りの確定時期の為、大声を張り上げて陣取合戦中です。



傷ついて足をひきずるトビ 9/21 真鍋
足の付け根に黄色い異物が見えます



釣り糸が絡まったユリカモメ
右足の付け根に血が滲んでいます
三番瀬 09/12/12 坂本



足首から先を失ったコサギ
西印旛沼 07/1/8 坂本

真鍋さんが傷ついたトビの写真を撮りました。負傷の原因ははっきり分かりませんが、釣り人が捨てたテグスが原因かもしれません。ナイロン製の丈夫なテグスが野鳥の足などに絡まると、簡単には振り解けません。暴れるとますます食い込んで傷つけたり、血行不良となって足首から先が壊死することもあります。釣り人の多い水辺で傷ついた野鳥を見るのは珍しい事ではありませんので、日本野鳥の会では釣り人のマナー向上を訴えるキャンペーンを実施した事があります。参考までに他所で撮った写真を2枚添付します。(坂本)

○昆虫観察記



オオゴキブリ(D)9/21 田島

「大きなゴキブリだよ～」の声に飛んで行くと、福島さんが4cm位のゴキブリを捕まえていました。調べてみると朽木にいる日本最大のオオゴキブリでした。



カヤコオロギ(A) 9/21 田島

植生保護ネットで囲われた中に入ると、イネ科植物を食べるカヤコオロギがいました(コオロギっぽくないなあ・)



ミドリバエ(D) 9/21 田島

暗い林の中で、ポツと明るくなった空間は植物の種類が多く、虫もたくさんいます。ミドリバエはオトコエシの花の蜜をなめていました。



コノシメトンボ(D) 9/21 田島

水辺に出るとトンボがたくさん飛んでいました。コノシメトンボは木の枝で一休み。

(注)種名の(A~D)は千葉県レッドデータブックのランク、(A)は最重要保護生物・・・(D)は一般保護生物。

(他に観察された昆虫) ナガサキアゲハ、アオスジアゲハ、ミドリヒョウモン、クロコノマチョウ、コジャノメ、ヒメウラナミジャノメ、ホタルガ、シロオビノメイガ、ギンヤンマ、シオカラトンボ、ナツアカネ、ノシメトンボ、ウスバキトンボ、オオセンチコガネ、エンマコガネ sp、クロウリハムシ、キンケハラナガツチバチ、キオビツチバチ、トラマルハナバチ、ムネアカオオアリ、トゲツヤシアブ、ツクツクボウシ、ツマグロオオヨコバイ、モリオカメコオロギ、カネタタキ、オオカマキリ、チョウセンカマキリ、モリチャバネゴキブリ(成虫・幼虫)、スジチャタテ(幼虫)。(田島)

○樹木の種名札つけ

千年広場周辺通路脇の樹木に種名の札をつけました。37本約30種。もう少し札を着けた方がよい樹木がありますので、秋のキノコ観察会前に、あと数十本札つけします。(栗山)

○クロヤツシロランの花探し

昨年11月、花柄が沢山あった周辺に開花していないか丹念に探しましたが、花は見つかりません。智貴君が豊英島でクロヤツシロランの花柄を見つけて5年になります。その後毎年花柄を見ながら、花を見ることが出来ていません。今年こそ花を見つけないものです。

クロヤツシロランに興味ある方は動画 <http://www.youtube.com/watch?>を見て、花探しにご協力下さい。(真鍋)

お知らせ

○臨時活動日のご案内

10月4日(土)鎌田屋旅館前10時集合、樹木の種名札掛けとクロヤツシロランの花探しを計画しています。雨天時の対応等連絡のため、参加予定者は「ちば千年の森をつくる会」sennennomori@hotmail.co.jp宛メール又は090-3809-7907(真鍋)宛電話下さい。

○10月活動日のご案内

10月26日(日)添付「ご案内」の通り、吹春講師指導の秋のきのご観察会を行います。会員以外の一般の方にもご案内します。参加希望者は急ぎ申込み下さい。定員に達し次第受付を打ち切りますのでご注意下さい。